

事例
研究高齡者の活躍が
企業の未来を切り拓く

少子高齢化に伴う労働人口の減少は、人材不足を招く大きな問題となっています。本紙では、高齡者の積極的な採用により、問題解決に向けて取り組まれている企業をご紹介します。

『わたしたちは、誠実さと思いやりをもって、人々の暮らしをささえ、社会に安心、信頼される存在となります』

エムエムエスマンション
マネージメントサービス株式会社

自分の努力の成果として直接的に感じる
ことが出来るやりがいのある仕事!

「弊社は札幌市内で737名の従業員のうち、84.5%の623名がいわゆるシニアといわれる従業員なんです。」と話してくださったのは、エムエムエスマンションマネージメントサービス株式会社 パートナーサポート部 執行役員部長の飯塚友紀さん。

同社は、札幌に本社を置き、分譲マンションをはじめ市営・道営住宅など札幌市内で約550棟の集合住宅を管理する歴史のある企業だ。シニアの方の職種は一部、事務職もあるが、殆どがマンションの管理員と清掃員で、応募される方は定年を迎え、第二の職場として希望される場合が多い。この仕事は特別な資格も必要なく、技術的にも難しくないが、社会的対応力・忍耐力・コミュニケーション能力は必要で、経験とスキルを持ち合わせているシニアの方は即戦力なの

だそう。そのため、シニアの採用に関して、年齢制限を設けず、入社時の年齢によって65歳、70歳、75歳と三段階の定年制という独自の制度を導入している。「管理員や清掃員は入居者の快適な生活を支える重要な役割を担う仕事。入居者からの感謝の言葉が自分の努力の成果として直接的に感じる事が出来るやりがいのある仕事なのです。」とお話いただいた。

この仕事を通して知らない知識が
自然と身についてくることが楽しい!

建築会社で総務・経理・人事・営業事務などのお仕事をされ、定年後に同社に入社した田中崇信さん(65歳)に話を伺った。田中さんは“広報さっぽろ”で知った札幌市就業サポートセンターで相談や履歴書の書き方などの支援を受け、この年齢で事務職は難しいと知りながら事務求人のある同社に応募することにチャレンジしたところ、オフィスでの電話対応や事務処理を行う人材も現場の方の気持ちがかかるシニアの方に担って欲しいという同社の考え方とマッチし、採用に至ったのだそう。それを聞いたうえでオフィスを見せてもらうと、たしかに数人のシニアの方々がパソコンに向かって業務をされているのだ。

田中さんの勤務体系は月曜日～金曜日は7時間勤務、土曜日は4時間勤務で隔週が休日。業務内容は主に市営住宅の入居者からの問い合わせや修繕の依頼などの連絡を受け、その集合住宅の担当者へ正確に伝えることや請求書入力処理などをすること。やりがいや不安なことについて伺うと「前職と全く違う業種なので、この仕事を通して知らない知識が自然と身についてくることが楽しいし、やりがいを感じ



【オフィス入口】
「事業本部」



【お工作中的の田中さん】
「笑顔で事務処理中！」

法人概要 【会社名】エムエムエスマンションマネージメントサービス株式会社
【代表取締役】堂守 貴志
【所在地】札幌市中央区南1条西4丁目20 札幌エスワンビル

【創立】1986年12月
【従業員数】1,079名
【事業内容】マンション管理・ビル管理・建物維持保全コンサルティングなど

じる。未経験の業界で不安はないというわけではないが、辛いと思うようなことはない。」

趣味について伺うと、野球観戦・詩吟・バドミントンなど実に活動的。特に詩吟は20年程の経験で奥様と共通の趣味なのだそうだ。「定時に退社できるので、家族との時間も増えたんです。健康の維持と社会とのつながりを大事にしたいので70歳まではフルタイムで働きたい」と仰る。

最後にこれから仕事をしたいと思っているシニアの方に対してメッセージをいただいた。

「シニアの方は、経験とスキルを十分にお持ちの方もいると思いますが、そのような特別なスキルがなくても、思い切って相談したり、応募してみたりすることで、自分自身で気づいていなかった経験や人柄を評価して下さる企業もあるので、年齢をあまり気にせず、チャレンジしてほしいと思います。」

今回のエムエムエスマンションマネジメントサービス株式会社の取材で感じたのは、オフィスの仕事においても、シニア世代の豊富な人生経験による対応力の高さに期待し、現場の方に寄り添った気持ちで仕事に取り組んでほしい！

という会社の考え方は、経営層の方がシニアの従業員に支えられているという理解と強い信頼関係がある従業員ファーストの先進企業といえるだろう。



田中崇信さん(65歳)
「バドミントンも週1回やってるんですよ」

執行役員部長
飯塚友紀さん
「現場の気持ちができる人に
間接業務をしてもらいたい」



社労士からひとこと!



社会保険労務士・
キャリアコンサルタント
産業カウンセラー

小嶋 亜希子 さん

高齢者の「好齢者」としての活躍に期待!

今回インタビューに応じてくださった田中さんに代表されるように、「未経験の業界で不安に思う事はあっても【辛い】と思うような事はない。」とおっしゃるシニアの方は多いのではないのでしょうか?

もはや「高齢者」ではなく「好齢者」としてお仕事を「好きで楽しんでいらっしゃる。」様にお見受けできます。

この世の中、シニアの方の活躍が期待されます。「好齢者」として仕事を更に楽しんで頂きたいと思います。

シニアの方の武器は、長年培ってきた「社会的対応力・忍耐力・コミュニケーション能力」ではないのでしょうか。

シニアの方々の、そのような強みを存分發揮して、今後の活躍につなげて頂きたいと思います。

シニアの方の就職および求人募集は【就サポ】へ!

お申し込み・お問い合わせ

札幌で就活なら
就サポ 札幌市就業
サポートセンター

《受付時間》平日8:45~17:00(土・日・祝日・年末年始除く)

就サポサービス情報サイト <https://saposen.co.jp>

札幌市就業サポートセンターでは、札幌市が委託する民間職業紹介事業者とハローワークが共同で無料の職業紹介サービスを行っている全国で唯一の官民共同窓口です。職業紹介やカウンセリング、セミナーなどを組み合わせた多様な就労支援サービスを提供しております。

《求職者向け》シニアの方の雇用の求職のお問い合わせ

011-708-8321

《企業向け》シニアの方の雇用の求人募集のお問い合わせ

011-708-7865

主催：札幌市 実施・運営：株式会社 東京リーガルマインド

就サポHP



さっぽろ市
02-H01-24-2474
R6-2-1592